取扱説明書

屋外用. LEDガーデンライト
(防雨型. 埋設式)
ご使用になられる前に必ずお読み下さい

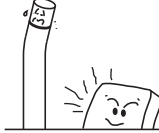
この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　　　　　一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■ 仕様

品名	光源	使用電圧
AD-2654-L	LED 11.2W×1灯(電球色)	AC100〜240V(±6%)
AD-2655-L		

※1回路の最大接続台数は60台(200V時=120台)までです。

この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⃠ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け・取扱い上の注意

⚠ 警告

❗ LED光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

⃠ 一般屋外用器具(防雨型)です。
振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
●地中埋め込み以外の場所　●地盤の弱い場所
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
●浴室などの湿気の多い場所への使用。　●サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ ●設置の際は垂直以外の向きに取付けないでください。
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。また器具の転倒や破損、焼損の原因となります。

⃠ 濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⃠ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠ 注意

❗ この器具は周囲温度5℃〜35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

⃠ 調光器ご使用（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

⃠ 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

⃠ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

● 使用上の注意

⚠ 注意

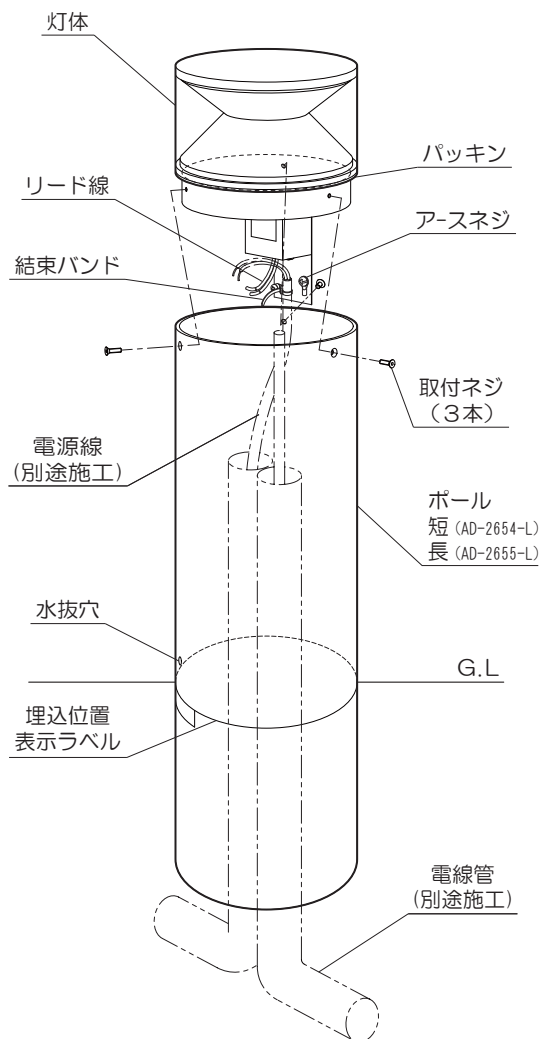
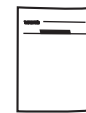
照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で８～１０年後には外見に異常が無くても内部劣化が進んでおります。点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度３０℃、年間３０００時間点灯です。(JIS C8105-1 解説による)

ＬＥＤ光源にはバラつきがある為、同一品名商品でも色・明るさが異なる場合がございます。予め御了承ください。

他の電気機器からの影響による電源電圧の変動によりちらつく事がございます。予め御了承ください。

● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

■ 器具構成図　　■ 付属品

● 取り付け場所の確認

⚠ 警告

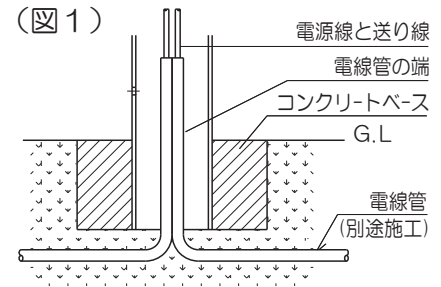
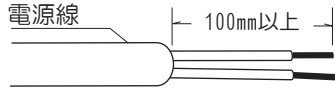
一般防雨型器具です。浴室など湿気の多い場所や塩害地域には設置しないでください。
★絶縁不良による漏電、感電事故の原因または、腐食による器具の破損の原因となります。

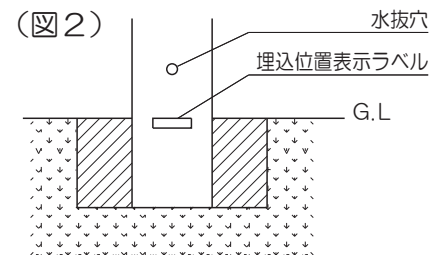
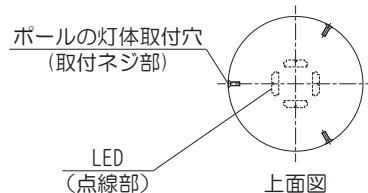
土壌のしっかりした所へ取り付けてください。
設置は必ずコンクリート等でポールの埋め込み部分を補強してください。
★器具の転倒や破損、焼損の原因となります。

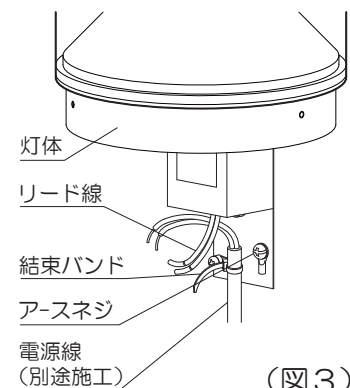
⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下によるケガや火災、感電事故の原因となります。

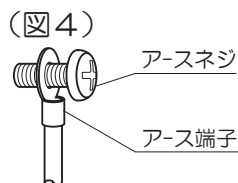
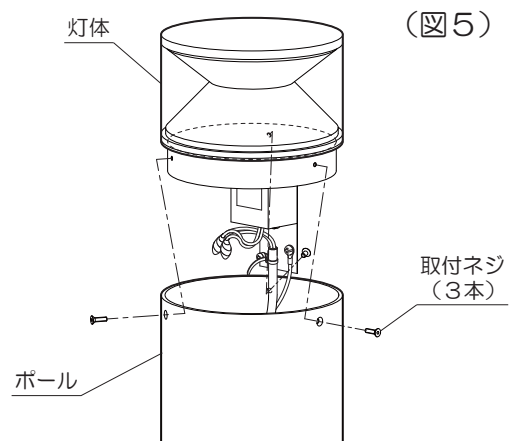
● 器具を取付ける前に、ポールから取付ネジ３本を外して、灯体を取り外してください。

● 取り付け方 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1、電源線の施工（図１）
電線管はポールの下から器具内に収まる様に配管します。
電線管の端は、グランドラインより上になる様に施工します。
電源線の端は、ポール上部より200㎜位、出してください。
電源線の外側の被覆を先端部より100㎜以上むきます。

2、ポールに電源線、アース線を通し、設置します。（図２）
ポールは埋込表示ラベルの位置まで確実に埋め込んでください。
埋込表示ラベルの上にある水抜穴は埋め込まないでください。
★具体的な施工は、電気設備基準および内線規定に従ってください。

＊多灯設置の場合、ポールの灯体取付穴の向きを同一方向に合わせてください。
★LEDの方向を揃えたい場合に、揃えられなくなります。

3、電源線を接続します。（図３）
電源線とリード線をスリーブなどで圧着した後、裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻きつけた上、絶縁テープを巻いてください。

＊灯体の結束バンドで電源線を固定してください。
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

4、アース線を接続します。（図４）
灯体に付いているアース端子に接続してください。
＊必ずD種接地工事を施してください。
D種接地工事は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。

★接地（アース）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

5、灯体を取り付けます。（図５）
灯体をポールに取付ネジ３本で固定します。

● スイッチ操作

●壁スイッチにてＯＮ-ＯＦＦ操作を行います。

● お手入れについて ⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

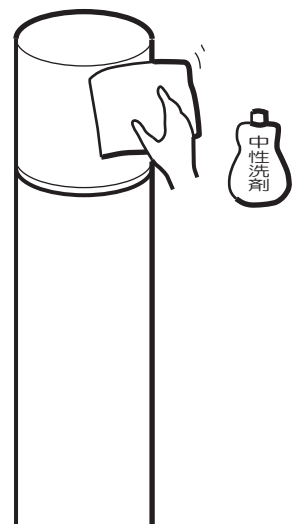
● こまめに清掃を　照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

❗ ● お手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから行ってください。
★感電事故の原因となります。

⊘ ● シンナ-やベンジンなど揮発性の薬品やクレンザ-などは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆お手入れのしかたについて

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■光源ユニットについて

● LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が初期点灯の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠ 注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。